



1. 文化祭を行います。

10月4日(金)に【ニコニコワンドフル～423人の笑顔】を目標に文化祭を実施します。昨年度は、保護者の皆様と子どもたちが参観する日を分けていましたが、今年度は、子どもたちと一緒に参観していただけるよう当日に保護者席を設けることにしています。体育館では、1・2年生が各クラスの合唱と学年合唱、3年生は各クラスが演劇を発表します。また、管理棟では、1・2・3年生の総合学習の取組、美術科・美術部の作品、華道部の生け花を展示します。

文化祭は、日頃の教育活動の発表の場であります。これまで、文化祭実行委員のみなさんが中心となって、教職員と共に協力し準備してまいりました。是非、ご来校いただき、子どもたちの様子や頑張りを間近でご覧いただき、各ご家庭において、その頑張りを認めていただければ幸いです。どうぞよろしくお願い致します。

2. 軽音楽部、全国大会に出場します。

8月16日(金)に大阪市中央区の松下 IMP ホールで開催された「第4回全国高校軽音楽部大会 We are SNEAKER AGES」において、本校が関西初の中学校の全国進出校になりました。(大会では中学校のエントリーも受け付けているとのことです。)グラウンド側の校舎に懸垂幕を掲げていますので、文化祭でご来校の際にはご覧いただき、応援していただけると幸いです。なお、文化祭終了後に体育館で軽音楽部のライブを実施しますので、子どもたちの演奏を是非ご鑑賞いただきたいと存じます。

3. 他人任せの気楽を選ぶか、自分の意志を貫くか

ある先生から紹介された本に「自分で考えて何かをするよりも、他人に命令されての方が気楽である。」「だれかに決めてもらうなり、命令を下してもらった方が楽でいいと思ったりする。」と、興味深い内容が書かれてありました。最近このような風潮を強く感じます。

確かに、自分であれこれ考えるよりも他人に決めてもらう方が、考える時間も節約でき、働き方改革につながると感じます。しかし、どうでしょう。自分の意志を持つこと、どんな状況においても自分の意志を貫くことはとても大切だと思います。日本の元女子プロバレーボール選手である栗原恵(くりはら めぐみ)さんは、自分の思い描くプレーにとことんこだわったそうです。監督の方針やチームのスタイルにただ合わせるのではなく、そういうものと上手く折り合いをつけながら自分のやり方を貫いたそうです。いわゆる意志をもたず、決断できない人ほど結果に過剰反応して、上手くいけば狂喜するが、上手くいかない時にはすぐに挫折してしまう。一方、自分の意志を貫ける人はよくない結果に終わっても充実感を味わうことができるようです。

今、社会では自ら考え、自ら行動できる人が求められており、言われたことをやっているだけでは、結果(パフォーマンス)を出せない時代となったそうです。今、結果を出せる人とは「自ら考え、自ら行動できる人」のようです。これは、文部科学省の考え方でもあります。どんなことにも夢中になれる、誰かに指示される前に行動できる「やる気や行動力に満ち溢れた子どもたち」を育成したいと思います。